

郡上市

議会だより



2022.5

第72号

題字「郡上市」は、郡上市立小川小学校3、5、6年生の作品です。

「郡」6年 鷺木 柁真 さん

「上」3年 末武 駿太郎 さん

「市」5年 森 まどか さん



小川小学校最後の一輪車演技をする児童たち

より開かれ
信頼される
議会をめざして



目次

新議長・副議長就任挨拶・新市議会構成	2
委員会紹介～新委員長から一言！～	3
政策提言に対する回答	4
新年度予算 Q&A	6
3月定例会 主な内容	9
特別委員会報告	10
一般質問〈郡上の課題を問う〉	11
クイズの答え・皆さんからの声	20
決議・傍聴者アンケート集計結果	21
クイズコーナー・編集後記	22



就任あいさつ

郡上市議会議長 田代 はつ江

この度、議員各位の推挙により郡上市議会議長に就任させていただきました。身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。

希望あふれる郡上市の未来と、市民の皆さまのよりよい暮らしのため、女性の視点を活かしながら、常に公正・公平を心がけて円滑な議会運営に努め、議会の更なる活性化に精一杯努めさせていただきます。

今なお猛威をふるう新型コロナウイルス感染症により疲弊した日常生活が一刻も早く平常の生活に戻るよう議員一丸となり取り組んでまいります。市民の皆さまにはご支援とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



就任あいさつ

郡上市議会副議長 美谷添 生

この度、議会の選任を受け、副議長の要職に就任することとなり身の引き締まる思いであります。浅学非才な者ではありますが、これまでの経験を活かし、議長を補佐し、議員相互の連携を図り、円滑な議会運営を目指し、市民の皆様の声を尊重し、信頼される議会となるよう、微力ではありますが一生懸命努める所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

市議会構成

◎：委員長 ○：副委員長 ()：人数

議長	田代 はつ江	副議長	美谷添 生	議選 監査委員	原 喜与美
常任委員会	総務常任委員会 (6)	◎ 森 藤 文 男 ○ 田代まさよ	清水 敏 夫 山川 直保	田代はつ江 本田 教治	
	産業建設常任委員会 (6)	◎ 三 島 一 貴 ○ 田中やすひさ	美谷添 生 原 喜与美	渡辺 友三 田中 義久	
	文教民生常任委員会 (6)	◎ 長岡文男 ○ 尾村忠雄	兼山 悌 孝 野田勝彦	森 喜 人 蓑島もとみ	
議会運営委員会 (7)		◎ 兼山 悌 孝 ○ 渡辺友三	美谷添 生 三島一貴	清水 敏 夫 長岡文男	森 藤 文 男
特別委員会	広報広聴特別委員会 (9)	◎ 渡辺友三 ○ 田代まさよ 本田教治	尾村忠雄 森 藤 文 男	田中やすひさ 蓑島もとみ	野田勝彦 長岡文男
	濃飛横断道整備促進特別委員会 (8)	◎ 兼山 悌 孝 ○ 田中 義久	美谷添 生 山川直保	清水 敏 夫 原 喜与美	森 喜 人 三島一貴
	予算特別委員会 (17)	◎ 清水 敏 夫 ○ 田中義久 山川直保 三島一貴 本田教治	美谷添 生 兼山 悌 孝 野田勝彦 蓑島もとみ	渡辺友三 森 喜 人 原 喜与美 田代まさよ	尾村忠雄 田中やすひさ 森 藤 文 男 長岡文男

委員会紹介

～ 新委員長から一言 ～

郡上市議会には3つの常任委員会、議会運営委員会、3つの特別委員会があります。それぞれの委員会について新委員長より紹介します。



森 藤 文 男 委員長

総務常任委員会

当委員会は、市長公室、総務部、消防本部を所管しています。市の重点的な取り組みでもある「人口減少克服・地方創生」を、第2期総合戦略や小さな拠点とネットワークの考え方をふまえ、持続可能な郡上市づくりを目指すために審議・評価・提言などの委員会活動を積極的に行っていきます。

当委員会は、建設部・農林水産部・環境水道部・商工観光部が所管です。

安全な環境を整えるインフラ整備、農業・林業・商工業・観光業などの産業の振興、また環境問題への取り組みなどがあり、持続可能な地域を作るために活発な意見交換を行い進めていきます。

産業建設常任委員会



三 島 一 貴 委員長



長 岡 文 男 委員長

文教民生常任委員会

当委員会では、健康福祉部、病院事業及び教育委員会部門を総括して審議を進め、コロナ禍の転換期を見据えた事業推進に積極的に参画し、市民の負託に応えられるよう努めます。

議会運営委員会

議会が公正で円滑に運営できるよう、副議長や各常任委員長と2つの特別委員会委員長で構成する委員会です。主に議長の諮問に関する事項や日程、議案、請願や陳情などの取り扱いを審査します。



兼 山 悌 孝 委員長

濃飛横断道整備促進特別委員会

濃飛横断自動車道は県が所管する事業ですが、堀越峠を代替する区間の国の直轄調査が決定されました。当委員会は1日でも早く完成されるよう関係機関と手を携えて運動していきます。



渡 辺 友 三 委員長

広報広聴特別委員会

当委員会は、過去2年間コロナ禍もあり活動の中心が「議会だより」の発行でした。今期の委員会構成で9名に増員となり、各地の街角での座談会形式などで皆さんとの広聴活動にも力を入れていきます。

市の令和4年度当初予算総額約503億円をはじめ、今後提出される補正予算案に対して、執行部に説明を求めて、市民のために適正であるかをしっかり質疑・討論し、効率的な財政運営に取り組めます。

予算特別委員会



清 水 敏 夫 委員長

政策提言に 対する 回答

(抜粋)



※政策提言の詳細については、郡上市議会HPをご覧ください。

昨年末に行った議会からの政策提言に対し、令和4年度予算編成に反映された状況の回答がありました。

▼総務常任委員会

災害時における情報提供

GIS（地理情報システム）の登録、閲覧にはある程度の慣れが必要であることから、まずは市職員を対象とし、順次消防団員にも拡大する。

地域振興

振興事務所毎に、課題に対応する施策を実施する事業、道路などの修繕や原材料支給を行う事業に、合計5610万円を計上した。

地域づくり団体の育成・支援

魅力ある地域づくり推進補助金に対象要件を緩和した「スタートアップ助成」を加える。

市民協働センターの相談事業の強化を行う。

公共施設適正配置

市民の暮らしに密着した「小さな拠点とネットワーク」の視点を重視し、新たな役割を担う施設の設置と必要性の乏しい施設の廃止や譲渡など、計画的に整理統合を進めるとも、時代に合った機能転換に必要な費用を検討していく。

ふるさと寄附と関係人口

返礼品の魅力発信をするサイトの改修や、企業版ふるさと納税の



ふるさと寄附返礼品の一例

獲得にむけて募集戦略の構築や、都市部企業への働きかけを行う。

移住定住

各種支援制度の周知と、補助制度のさらなる効果的な活用、新制度の創設を行う。

▼産業建設常任委員会

観光振興

観光協会の専従職員のない地域と、観光連盟の組織改編を重要な課題と位置づけて、理事会で引き続き検討をする。

郡上八幡城

八幡城交通社会実験の予算を計上し、歩行者及び車ともに効率的で安全なルートづくりに取り組む。
周辺の環境整備を行うとともに、天守の耐震補強を行う。

「日本一おどろのまち郡上」

「郡上の踊り会館」の整備については各保存会、関係各種団体と連携して協議を行う。

また、既存の各施設での資料展示やPRについて検討する。

スノーリゾート

(アウトドアリゾート)

市観光連盟と郡上市アウトドア事業者協議会は、連携を持ち新規事業を計画している。

付加価値の付いた事業展開と、通年・滞在型観光の強化のための観光連盟の取り組みを支援していく。



日本一のアウトドアリゾートを目指して

脱炭素社会郡上

地球温暖化対策実行計画協議会を設置し、温室効果ガスの削減目標と

対策を令和4年度末までに策定し、実施に移していく。

森林づくり

計画的な森林所有者の特定・境界の確定作業を、継続的に取り組み、データを林地台帳に登載し情報管理を行う。

森林マネジメント協議会のスタッフを増員し、効率的な森林経営の促進を行う。

道路整備

地域の要望を受けた国・県道については、内容を精査した上で管理者へ要望を行っている。

市道に関しては、道路状況を勘案しながら優先順位を付けて取り組んでいく。

防災対策

河川だけでなく、道路なども含めてパトロールを行っている。

また、関係各種団体との情報交換や、地元からの情報に基づく現地確認など、適正な維持管理に取り組んでおり、今後も国・県などの各施設

管理者へ要望などを行っていく。

空き家対策

空き家等活用改修費補助金については、市外からの転入者に限っていたが、今後は空き家全般の利活用に資する補助制度とするため、市民も対象とするように拡充する。

特定空き家の解体撤去支援事業補助金は現在の補助金を継続し、自治会などが善意で行う場合のみ、上限額を100万円から150万円に増額する。

▼文教民生常任委員会

子育て支援の充実

これまでの各種助成のほか、今年度から高校生等医療費助成事業については窓口負担のない「現物給付」方式にする。

また、第1子、第2子への支援事業や、多子世帯への生活負担の軽減助成事業は、住宅改修費用助成や買い物ポイント還元サービスなどについて新たな支援事業を検討したい。

市内のヤングケアラーの実態調査及びその対策

日常的な観察や声掛け、定期的に行うアンケート調査により、些細な変化や困り感を見逃さないようにしている。

対象者があった場合、「郡上市いのち支え合い虐待防止推進協議会」において情報の共有を図り、関係部局や関係者の連携による支援を実施する。

地域共生社会に向けた新たな支援体制の充実

新たに成年後見制度の利用促進に係る中核機関を社会福祉協議会への委託により設置し、包括的支援体制の整備に向けた基盤の充実を図る。

不登校児童・生徒への対応

毎年の研修などで、教師の対応力の向上を図り、学校復帰に向けた支援を行う。適応教室のより効果的な運営を行っていく。

ICT教育におけるタブレットの運用

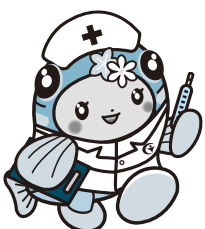
郡上市のICT活用は高い評価を得ているが、情報モラルの教育や、タブレットを介したいじめや差別などの防止対策について研修や学校訪問を通じて、さらに広めていく。

医療従事者の宿舎整備

人材確保の対策としても、快適な暮らしができる施設の改修整備を計画的に進めていく。

看護師不足の解決に向けた就職支援

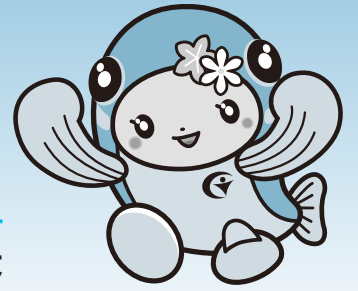
「郡上市医療職員修学資金貸付規則」と「郡上市医療職員就職準備資金貸付規則」を設けているが、周知されていないこともあると思われることから、PRをはじめ広報活動を行うとともに、より活用しやすい制度とするため、必要に応じて制度改正などを検討する。



審

査

Q&A



予算特別委員会での審査の結果、全会一致で可決

総務費

問 無線放送管理について、個別受信機の電波状態の管理は

答 電波調査をして設置しているが、設置の場所や電化製品の影響を受けるので不調があれば状況を確認し対応する。

問 都市交流推進事業、コロナ禍で交流は難しいが、今後の構想あるいは活用計画は

答 東京都港区や関わりのある自治体との繋がりを大切にしながら、市内の事業者とともにPR活動や交流を深化させたい。

問 地区集会所整備事業の地区集会所の建設、改修などに必要な経費の補助率や基準は

答 主に改修、修繕が多く、修繕については事業費から30万円を控除した額の2分の1の補助率で上限300万円。下水道への切り替えは、対象経費の2分の1の補助率で上限50万円となっている。

問 ふるさと寄附啓発事業で企業版ふるさと納税、ワーケーション、「人ま

ちづくり」といった部分を一貫して取り組まれないか

答 本市の環境、自然、そして源流域という特性を活かし、企業にもメリットのある事業を盛り込み、企業からの支援をいただく流れを考えている。

問 交通安全対策施設整備事業のカーブミラーやガードレール、警戒標識などの修理の要望は

答 自治会や交通安全協会からの要望を受け現地確認し、必要な予算を確保して実施している。

民生費

問 郡上音楽園の移転場所や基本的方向性、スケジュールは

答 大和の小学校統合に伴い、いずれかの跡地を、一つの候補地として検討している。できるだけ早い段階で候補地を選定し、必要な予算措置等を考えている。

問 交通費助成、福祉有償運送への支援を小さな拠点と連動して地域づくりを考えては

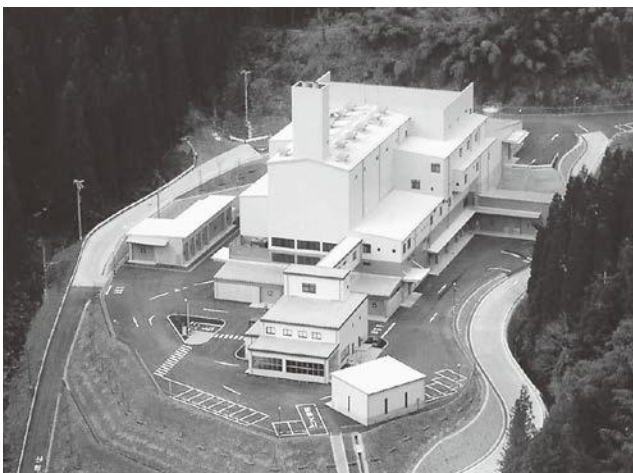
答 市の特殊車両を福祉有償運送の事

業者に無償で貸与するなど、事業者と連携しながら必要な支援をしていく。

衛生費

問 郡上クリーンセンターと北部クリーンセンターの一本化は地域の意見を反映して進められているか

答 北部クリーンセンターは老朽化が進んでいること、冬季の積雪や凍結の問題があり、利便性の良い郡上クリーンセンターとの一本化を自治会長会などを通じ、周知していく。



郡上クリーンセンター

新 年 度 予 算

一般会計 273億2800万円

問 胃がん検診の検査種類別の対象人数は

答 内視鏡の検査対象が1050人で、バリウム検査が2100人となっている。

問 自然環境保護対策事業の河川水質検査委託料は、どこへ委託し、何回、何か所か

答 郡上市内の河川22か所で実施し、調査は8月、10月、12月、2月に行う。令和3年度の委託先は、総合保健センターであった。

農林水産費

問 耕作放棄地は現在どのくらいあるのか

答 2015年農業センサスでは、市全体で435ヘクタールである。

問 郡上市産材住宅建設等支援事業で、住宅を建てるに当たり、市の種々の住宅に関する助成金や、補助金に関してワンストップの仕組みは

答 複数の助成金については、各課、部署連携して他にも補助制度がある説明や紹介をしている。

商工費

問 キャッシュレス決済推進事業のサポートの仕組みは

答 利用店舗のサポートは商工会が主体で行い、市は利用者側、使用者側のサポートや周知を図る。

問 白鳥町大島工業団地の進捗状況は

答 株式会社アサヒフオージと売買契約を締結し、計画では今年の10月から着工の予定だが、コロナの影響で当初の計画より遅れる可能性がある。

問 小水力発電導入支援事業の支援については

答 固定資産の部分は、事業所等設置奨励金の適用による支援も考えている。

土木費

問 空家解体補助は予定されているところがあるのか

答 現在、「特定空家」として認定している件数が10件ほどあるが、補助申請があった場合を想定している。

問 避難者住宅支援事業の大和町奥田洞谷の今後の見通しは

答 国の予算も認めていただき、県で鋭意実施している。令和5年3月までには一定の状況にまで持っていきたいと聞いている。

教育費

問 スクールバス運行経費に関して運転手確保の対応は

答 今年度からプロポーザル（企画提案型）方式で業者選定をした。業者と情報共有しながら、より良い運転の質の確保と運転手の確保に努める。



スクールバス運転手の確保に努める

新年度予算(特別・企業会計) 審査 Q&A

特別会計17件、企業会計3件(全会一致で可決)

特別会計 111億6735万円
企業会計 118億3346万円



下水道事業会計

問 下水道統合整備事業後、不要になった施設の予定は

答 郡上環境衛生センターで作るコンポストの保管場所としたい。また、事故対応の部品や発電機、資材を置く倉庫としたい。

問 施設統合にかかる工事の地元への連絡方法は

答 工事が始まる前に十分地元へ説明し、理解をいただき進めたい。

病院事業会計

問 現在の市の公立病床数154床という体制はこの先どうなるのか

答 市民病院は、108床の前は100床と療養病床40床で運営していたが、今後コロナ病床の8床が解除となれば、療養病床もしくはそれ以外の病床に復帰し継続したい。白鳥病院は46床のままである。

問 資産減耗費の中で余ったものを破棄する現状は

答 現在は市民病院と白鳥病院はそれぞれに処分している。両病院で使用



コロナ病床(議員視察時の様子)

する薬剤の内容が相当違うので、一つに統合するのは難しいかと思う。薬などについても極力破棄することがないように対処し、共通化を進めることも必要と思う。

問 入院者のオンライン面会はできないか

答 市民病院では、コロナが発症してからオンライン面会を実施している。白鳥病院では面会禁止にしている。ので導入はしていないが、今後、オンライン面会も検討する必要がある。

問 市民病院の喫茶コーナーの利用は

答 コロナ禍で経営難ということで撤退をされた。今はワクチン接種の会場として活用している。ワクチン接種が終わった段階で、院内でも検討し活用方法を決めていきたい。

問 訪問看護ステーションの運営形態は

答 訪問看護ステーションとして単独の事業所の指定を受け運営している。1日平均29名の訪問をし、原則看護師、理学療法士ともに1名体制で行っている。24時間対応のステーションに指定を受けているが、土日休日についての定期的な訪問看護は原則実施していない。必要時には、当番医師に連絡するなどして対応させていただく。

問 八幡町五町にある看護師宿舍の結露などの原因は

答 設計士に見ていただいたところ風通し、通常の換気が十分ではないのではないかという結論が出た。換気対策をとりながら、結露対策をしていく方向で修繕をかけたい。

3月定例会

決議

ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議 (全会一致)

本市議会で強く抗議の意を表し、政府に対し厳格かつ適切な対応を求める決議

条例の制定・一部改正

15件

主な制定・改正

● 郡上市職員の育児休業等に関する条例の一部改正 (全会一致)

非常勤職員の「在职期間1年以上」要件の廃止や、妊娠・出産等を申し出た職員に対する不利益な取り扱いの禁止

● 郡上市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定 (全会一致)

オンラインにより、申請、届出などを行えるよう条例の整備

● 郡上市消防団員の定員等に関する条例の一部改正 (全会一致)

部長・班長・団員の年額報酬について約5000円増額

出勤報酬の内、災害の場合は、1日につき4時間以内4000円。4時間超8時間以内8000円に改正

(全会一致)

● 郡上市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

二ニュータウンみなみ排水処理施設及び赤池地区農業集落排水処理施設を、下水道の美並処理区に事業統合

● 郡上市国民健康保険条例の一部改正 (全会一致)

健康保険法等の一部を改正する法律に伴い、未就学児に課せられる医療給付費及び後期高齢者支援金分の均等割額をそれぞれ10分の5軽減、低所得者軽減適応世帯においては軽減後の均等割額を10分の5軽減

令和3年度一般会計専決予算

(全会一致)

● 道路除雪経費

5億6400万円増額
降雪による道路の除雪費用

令和3年度一般会計補正予算

(全会一致)

8億891万円増額

主な一般会計補正予算の内容

● 郡上市ふるさと応援基金積立金

2億228万円

● 長良川鉄道経営対策事業

9604万円

● 障害者自立支援給付事業

3149万円

● がんばれ子育て応援事業

120万円

● 小学校統合整備事業

大和小学校屋内運動場新築工事の増額
5億5487万円

令和3年度特別会計補正予算

9件

(全会一致)

6146万円

令和4年度一般会計予算

(全会一致)

273億2800万円

主な一般会計予算の内容

● 地方交通対策経費

自主運行バス業務委託料

6903万円

● 生活安全対策事業

防犯灯設置補助金

300万円

● 地区集会所整備事業

八幡、大和、白鳥地域の集会所の改修費の補助金
417万円

● 無線放送管理経費

デジタル戸別受信機の購入費

300台

● 庁舎管理経費

1500万円

AED4基購入

130万円

● 予防接種事業

定期・任意予防接種費用

1億5041万円

● 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

支援金の支給
804万円

● 重度心身障害者医療費助成事業
2億6474万円

令和4年度特別会計予算

17件

(全会一致)

111億6735万円

令和4年度企業会計予算

3件

(全会一致)

118億3346万円

財産の無償譲渡

1件

白鳥町干田野集会所を地元自治会に無償譲渡 (全会一致)

請願

● 日本政府が核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバー参加することを求める意見書提出を求める請願 (不採択)

広報広聴特別委員会

報告

広報広聴特別委員会のこの2年間の活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく制約を受けた。とりわけ、広聴活動の大きな柱として機能してきた議会報告会が、全く開くことができなくなったことは大きな痛手となった。今後、広聴活動のあり方については次のような方向性を得たので報告する。

- ①議会報告会は、基本的にはこれまでの方法を受け継ぎながら、年齢や性別などより幅広い市民の声を聞けるよう工夫を要する。
 - ②オープン型やオンラインなど、従来と異なった自由な参加形式による新しい議会報告会を模索する。
 - ③「議会だより」を活用して市民アンケートの可能性を探る。
- 広報の支柱である「議会だより」については、基本的な誌面構成は従前の方針を受け継ぎながらも、人気のあるクイズの充実など、親しみを持ってもらえる誌面作りが大切である。

濃飛横断道整備促進特別委員会

報告

濃飛横断自動車道は、郡上地域から下呂地域を経由し東濃地域へ至る約80kmの高規格道路として整備が計画されており、現在、和良・下呂区間が供用中です。

整備計画のうち、八幡・堀越峠工区の10・5kmの区間は、令和2年度中にルート案などに関する地元説明会や都市計画審議会が開催され、令和3年3月31日付で県による八幡都市計画の変更告示により当該区間が都市計画道路として位置づけされましたが、堀越峠を含むこの工区の施工には高度な技術を要するため、濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議や濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会を通じて、国による権限代行による早期事業化の要望を行っています。

早期事業化の実現により、地域振興の発展が期待され、今後とも動向を注視する必要があることから、議会として引き続き特別委員会を設置し、調査及び要望活動を行ってまいります。

空き家対策特別委員会

最終報告

空き家対策は市の重要な課題であり、対策ごとに各担当部にまたがり、それぞれに予防、発生、放置、危険といった段階に応じた対応が求められた。

令和3年度から全体調整の主管課が建設部都市住宅課となり、特定空家に対する対応や現地審査、管理が不適切な所有者への通知文書発出、また実務上の課題や法律などを学ぶ担当職員が研修会に参加しているとのことであり空き家対策の進捗を期待するところです。

委員会の政策提言として、移住者のみを対象としている「空き家等活用改修費補助金」を市民に拡充されたい。またモラルガードを招かないよう留意する必要があるが、「危険空家解体撤去支援事業補助金」の金額の拡充を検討されたい。所有者に対して空き家になる前の段階における施策を検討されたい。

各常任委員会の所管事項として引き続き調査研究を継続されることを求めます。

議会改革特別委員会

最終報告

当委員会では、議会のICT活用推進などの議会改革に積極的に取り組みました。

郡上市議会基本条例は、議会活動の根幹として、今後も継続的に検証する必要があることを認識しました。また、行政評価の検証により、評価結果を政策提言に繋げる流れを意識的に作ることができ、適正かつ有効に政務活動費を活用するための有意義な見直しことができました。

特に以前から懸案事項でもあった議会ICT化の推進として、タブレット端末の導入は議会活動の効率化や活性化などの効果や、迅速で効率的な情報提供など、新しい議会のあり方を模索する中で、こうした取り組みを形にすることが可能となったことは、大きな成果と言えます。

委員会は所期の目的を達成したとして廃止としますが、議会改革を今後も後退させることなく、市民の負託に全力で応える議会であり続けることが大切と考え活動してまいります。

郡上の課題を問う



あなたの声を市政に

一般質問とは、市の行政全般について、議員が市長をはじめとした執行機関に質問を行い、見解などを求めることです。3月定例会の一般質問に17名の議員が登場しました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

また、YouTubeでの一般質問録画配信も行っております。



●郡上市 HP > 郡上市議会 HP > 一般質問録画配信 からご覧いただけます。

YouTube

一般質問一覧

	議員名	質問事項
1	田中 やすひさ	1. 感染防止による休園・休校への対応について 2. 子育て支援について 3. 施政方針について
2	美谷 添 生	1. 固定資産税の公平、公正な課税について 2. 農業振興策
3	尾村 忠雄	1. 防災物流拠点構想について
4	森藤 文男	1. 児童・生徒の心のケアについて
5	渡辺 友三	1. R4年度踊りシーズンに向けて 2. 歴史を振り返り災害への備えを
6	田代 まさよ	1. 精神障がい者の理解について 2. 停電時の対応について 3. 教員不足について
7	清水 敏夫	1. 施政方針の「人口減少克服・地方創生」とは 2. 市の水道管でマイクロ発電の可能性は！ 3. コロナ影響で子どもの体力低下が！郡上市は
8	本田 教治	1. 定期予防接種・任意予防接種について 2. 公共交通について
9	森 喜人	1. 古今伝授について

	議員名	質問事項
10	三島 一貴	1. コロナ禍における学校運営 2. 運転免許証自主返納について
11	兼山 悌孝	1. 職員の定員適正化計画
12	野田 勝彦	1. 地域資源の魅力向上及び集客の方策は 2. 少子化対策へ思い切った施策を 3. 学校における生理用品のトイレ常備の検討は
13	長岡 文男	1. 介護人材対策の取り組みについて 2. デジタル化の促進について
14	蓑島 もとみ	1. 鳥獣害対策 2. 長良川の環境
15	田代 はつ江	1. 猛威を振るうオミクロン株 2. 18歳成人への準備 3. 遮断機のない踏切
16	田中 義久	1. 電柱地中化（無電柱化）について 2. 新年度の森林・林業予算について
17	原 喜与美	1. 子ども食堂の運営支援について 2. 地域の自治会が所有する集会施設の対策は

※一般質問のページに関しては、各質問者の責任で掲載しております。



田中 やすひさ

古田総務部長

大和地域の小学校統合に伴う跡地利用は、令和6年度までには方向性を示したい。

借楽園の移転先は、大和の学校跡地を検討しているが、令和4年度のできるだけ早い時期に正式決定したい。

統合後の学校等跡地の有効活用に向けては、現在ガイドラインの策定を進めており、その中で地域や市民の意向、あるいは民間事業者からも意見や提案を求めるなど、柔軟な対応を検討したい。

有効活用に向けガイドラインを策定し、地域や団体等と連携した柔軟な活用を検討する

総務部長



コロナ感染防止による休園・休校に伴う代替保育への支援は
 田口健康福祉部長

現在、代替保育を実施している保育園・幼稚園はないが、民間事業所で園児の預かりをしているところがある。感染状況や保育園などの状況を踏まえて、支援の必要性を検討したい。

児童虐待が全国的に過去最高との報道があったが、悩みをもった保護者の方々に寄り添う支援が必要ではないか
 健康福祉部長

本市における児童虐待相談件数は、令和2年度10件で、内容別でみると身体的虐待が9件、心理的虐待が1件である。

他市町村の事例も参考にしながら、その効果やリスクも踏まえて、SNSを活用しての実施、アウトリーチによる実施など、本市における相談体制を検討したい。

問

固定資産税の公平・公正な課税の在り方は

市長

重要な取り組みと考え、

着実に進めていく



美谷 添 生

道成地という未登記の土地が多くある。道成地に対する見解は

日置市長

おおよそ2万2千筆ぐらいあるのではないかと報告を、合併当初に受けている。市では、未登記の土地についてほぼ毎年200筆前後の処理をしている。一気に処理していくとすると大変な労力と予算もかかるので、可能な限りの処理はしていきたい。この問題は、所有権

そのものの問題と公平な課税の問題の両方を含んでいと思うので、可能な限りの努力をしていきたい。

個人所有地を公共用地として使用している土地に課税されていることはないか

古田総務部長

道路で未登記の物件が存在する場合は、公共用の部分の面積にかかる課税除外届出により非課税扱いとしている。

郡上農業の可能性と夢ある農業経営についての見解は

五味川農林水産部長

市の目指すべき点は、「農地を守る」と「農地を守る人を守



郡上ブランドを広める朝市

ること」である。農地は大切な財産であり、生産基盤でもあり、できるだけ作付けをして守ってほしい。作られた農産物は、みんなを守る。地産地消等ですっかり活用する。

世界農業遺産の地域である郡上の農業、農地が今後も守られていくことが、地域を守ることにつながっていくと考える。

問 防災・物流拠点構想は

市長

本市の発展に資する事業ができないか、検討する



尾村 忠雄

白鳥インター周辺の調査を実施するに至った経緯と背景は

河合市長公室付部長

東海北陸自動車道は、4車線化整備の優先整備区間に選定され、今後順次事業化されていく。また、中部縦貫自動車道は、令和8年に福井から白鳥まで開通する予定となっている。両自動車道の結節点となる白鳥IC周辺の優位性を生かし、防災・物流の視点で拠点整備の可能性について調査

を行うこととした。

中部縦貫自動車道が白鳥まで開通すれば、人や物の流れが大きく変わる。白鳥IC周辺は、富山・福井の2方向からの輸送の中継場所として機能するのではないかと考える。

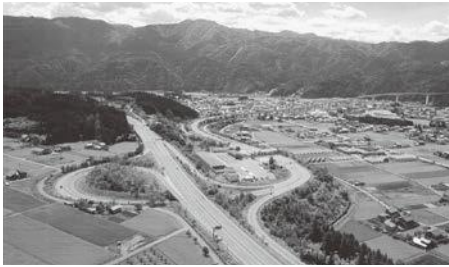
この構想は本市の発展につながる事業と考える。立地の可能性、将来の見通しは

日置市長

物流の2024年問題の一つである「働き方改革」に関連したトラックターミナルやいくつかの工業団地の構想を考え、白鳥IC周辺の調査を始めた。今回の基礎調査等でさまざまな物流事業者から、

更に踏み込んだ意向を聞く必要がある。

一方、防災拠点は、物資を国から受ける場合の要件も明らかになった。工業用地としての活用や防災も含め本市としては、柔軟な発想を持ちながら、発展に資する事業ができないか、本年度は調査、検討をしていきたい。



白鳥インター周辺

一般質問

問 児童・生徒の心のケアについて 市と県の連携は



森藤 文男

教育次長 「教育相談コーディネーター」が中心となり役割分担を図り、支援している

全国の児童・生徒がコロナ禍により、一斉休校などで生活のリズムが乱れやすくなったり、自宅にいる時間が長くなり、学校生活に不安を覚えることで不登校や不登校傾向が増加している。

新しい日常に対応できないなど、多岐にわたり、コロナが新たな不安形態を加速させた可能性があるが、市と県はどのような形で連携しているか

教育次長

市では教育支援事業で「心の相談員」を中学校に各1人、計8人、「学習支援センター」には、相談員2人を配置している。学校生活などで生徒が気軽に相談できる相手として、また学校と保護者・地域のパイプ役として、不登校や問題行動などの未然防止、早期発見、早期対応において効果を期待している。

一方、「スクールカウ

ンセラー」は、文部科学省の「スクールカウンセラー活用事業」によるものであり、選考や配置、職務管理などは県が行っている。

市では、「教育相談コーディネーター」が中心となって、「心の相談員」「学習支援センター相談員」「適応指導教室支援員」と教員との連携・調整を図り、その子に適切な相談窓口につなげ、関係機関の意見を基に、その子に応じた教育支援の在り方を計画したり、「スクールカウンセラー」など関係機関相互の情報共有や役割分担を図り支援している。



不安や悩みを話してみよう



わたなべ ともぞう
渡辺 友三

日置市長

問 ▶ 令和4年の踊りシーズンに向けては

市長 本当の踊りの夏が迎えられるよう
感染対策を講じ、支援していく

2年続けて開催の見送り関係者は、今年こそはと思っている。郡上踊り保存会は100周年記念の節目である。市も、さまざまな記念事業に応援するが、最大の応援はコロナ感染症対策である。ユネスコ無形文化遺産指定については、国内の40を超える団体とともに「風流踊り」という概念で世界的認証を得たいということ登録を目指している。なお、寒水の掛踊も候補となっている。縁日踊り開催への思いと記念行事を含むシーズン中の行事計画及び、100周年記念事業の準備状況は

可児商工観光部長

縁日踊りの地区関係者

や、関係事業者の中で高齢化が進み準備の負担が大きくなったと聞いている。市内観光業者や踊りファンから今年こそ、リアルな郡上踊り開催への

期待が高まる一方、開催に慎重な意見もある。市として、ワクチン効果に期待し、感染対策を万全に講じ、縁日踊りを開催することを前提に準備を進めている。市内外の踊りファンに感染対策も含め十分なPRとともに、市民に踊り開催の機運の醸成を図っていく。

日程以外では、新たに取り組む福井県大野市の道の駅「荒島の郷」など計画を進めている。郡上踊り保存会創立100周年記念式典催事開催や記念する横断幕などを設け、喜び、祝うムードを作っていく。3年振りの開催に向け、縁日踊りに市民参加を促し、地域一体となって活気を取り戻していきたい。



問 ▶ 精神障がい者への理解・周知の方法は

健康福祉部長



たしろ まさよ
田代 まさよ

理解・自立にむけ

周知啓発・支援に努める

精神障がい者の本人

はもとより、家族の方々は精神障がい者についての理解がされず、日々悩み続けている。

また、地域の理解が進んでいないと感じている。差別を無くすため、どのような周知や支援を行っているのか

田口健康福祉部長

精神障がい者への理解促進としては、郡上CATVで「知ってほしいな、精神障がいのこと」と題し代表的な症状の解説や困りごと

を紹介し、市民の皆さんに理解をよびかけた。自立支援として、宿泊型自立訓練施設や、知識や能力の向上のため必要な訓練を行う就業継続支援B型事業所での支援、「ひまわり」の丘障害者就業・生活支援センター」と連携をとり就業支援を行っている。

地域における支援者である民生委員などへの啓発、ヘルプマークや思いやりマークの普及により精神障がい者への理解や自立に向けて、周知啓発・支援に努める。

停電時の対応は

非常時に広報無線やメール配信の活用はできないか

古田総務部長

停電発生時の該当地への広報無線周知は、電力会社からの要請に基づき行う。今回は要請がなかった。広報無線での周知を行わない場合の市民周知の方法を、改善していただくよう電力会社に要望した。停電情報の周知はメールでは行っていない。



思いやりマークとヘルプマーク

今後、理解を深めるため、郡上CATVや広報誌での周知啓発、

問

市が全域過疎地域指定の背景と 地方創生への取り組みは

市長

有利な過疎債を十分に活用して 人口減少克服策を進める



清水 敏夫

に。この時点では、市
全域の指定でなく一部
過疎にとどまった。

日置市長
過疎地域の指定は、
昭和45年の過疎法制定
以来10年刻みで時限立
法されている。昨年3
月5回目の法律制定で
「新法」が成立した。

新法発足時点の過疎
地域指定要件は、昭和
50年〜平成27年の40年
間における人口減の率
と、財政力指数の低い
自治体を指定すること
から、昨年4月には従
来の明宝、和良に八幡
と美並が追加され、旧
4町村が過疎地域指定

今回、令和2年の
国勢調査の確定値を受
け、要件も昭和55年
令和2年の40年間の人
口減の率が基準とされ、
市全体の減少率が26%
となり、令和4年4月
1日から市全域が過疎
地域に指定された。

市の人口が減少する
中、今回の指定は、い
よいよ寂れていくのか
と市民の皆さんも思わ
れるかも知れないが、
大和、白鳥、高鷲の3
地域はすごいスピード
で過疎化が進行してい
るわけではなく、市全
体で計算したことでの
過疎地域指定である。

市全部過疎は名譽な
ことではなく、私自身
も心を痛めており、何
とか人口減少を食い止
める対応策を進めたい。
そのためには、財政
上有利な過疎債の十分
な活用で、産業振興、S
DGS、福祉、DXな
どや展開中の観光立市
郡上の推進、がんばれ
子育て応援事業、地域
おこし協力隊員の市定
住化など、さまざまな
施策を講じていく。



借楽園の移転整備も
過疎債の活用を検討

問 ▶ 带状疱疹予防ワクチン接種を助成対象に

健康福祉部長

国のワクチン接種に係る方針などを 勘案して適切に対応していきたい



本田 教治

50歳以上の人は、带状
疱疹予防ワクチンを接種
することで、予防でき
ると言われている。感染に
よる後遺症に悩んでみえ
る方もあり、名古屋市の
ように助成対象にできな
いか

田口健康福祉部長

80歳までに約3人に1
人かかると言われており
現在、国において継続的
に検討されているが、定
期接種とされていないた
め、公費助成の予定はな
い。今後、国の方針など
を勘案して適切に対応し
ていきたい。



子宮頸がん予防ワクチ
ンの接種を平成25年から
8年間見合わせた20歳
24歳も定期予防接種の位
置付けにできないか

健康福祉部長

市ではこれまでの積極
的な勧奨の差し控えによ
り、接種機会を逃した、平
成9年度生まれから平成
17年度生まれの人にも定
期接種の扱いとなる「キ
ャッチアップ接種」につ
いて周知を行う。

**公共交通の利便性向上は
利便性向上に、現行の
自主運行バスの合間にデ
マンドタクシー併用運行
はできないか**

日置市長公室長

市では、これまで交通
空白地の解消を第一に進
めてきた。残り5地区の
空白地解消や運行日のば
らつきなども検討しなけ
ればならない。

こうした中、併用運行
については、公平性の観
点からも現時点では困難
であるが、効率性を損な
わずに利便性を高める運
行手法等について、新計
画策定の中で検討を進め
たい。



もり よしと
森 喜人

問 古今伝授の歴史は

教育次長 一般的には和歌の注釈伝授であるが、東常縁から宗祇への古今和歌集の伝授を指す

市は、「古今伝授の里」として発信し、広く人々に知られている。一方、静岡県三島市が三島伝授と捉え、地域起こしをされているがどう考えるか。日置市長

文明3年（1471）に2度の古今伝授が行われたが、両方ともどこで行われたかは、決め手がないため、今もいろいろな学説があるのだと思う。

ただし今は、やはり「三島独吟千句」という資料中に、これは文明3年に東常縁の子供が風邪にかかって、その快癒を祈念して宗祇が詠んで三嶋大社に奉納したものであるということが書いてあり、それが重視されている。大和村史もより詳しい考証をしており、両方とも郡上でなされたと言っているが、最初は三島で行われた可能性も強い、と両説が書かれている。

三島市との交流は市長

平成25年、三島市長さんから電話で、三島市の郷土歴史資料館のリニューアルに際し、本市の古今伝授関連資料を貸してほしいと言われ、何点かお貸しした。三島のほうもパンフレット中には、2度とも三島だという可能性もあるが、郡上であったかも知れないと書いてある。こういうことを機に本市との交流を深めたいとも書いてある。

大切なことは、東常縁あるいは東氏という中世の郡上に拠点を持った一族が、日本の和歌文学史の中で非常に重要な役割を果たしたことに、誇りを持っているということだと思つた。



東常縁の肖像画
所蔵 乗性寺 (美並町)

問

運転免許証自主返納に対するの支援は

健康福祉部長

提案も含め、支援の方策を

幅広く検討したい



みしま かずき
三島 一貴

今の市内の交通網では免許返納後自由に移動が出来ないので、返納することは無理という意見がある。昨年度の高齢者タクシー等利用助成事業に対し、大変良かったという意見があるため、運転免許証自主返納者に対してもこのような支援策は考えられないか。

田口健康福祉部長

免許証自主返納者は年々増えており、多くが65歳以上の高齢者である。本市では100

名以上の方が自主返納をしている。

現在の支援として、運転経歴証明書発行日から2年間、長良川鉄道・路線バス・自主運行バスの利用に対して運賃及び乗車券や回数券の半額割引を行っている。しかし運行時間や停留所などの制約があり、不自由に感じる方も多いと思う。

バスや鉄道以外では、タクシーの個別輸送手段が挙げられる。令和2年度には、提起があった高齢者タクシー等利用助成事業を実施したが、大勢の方が利用したことで、高齢者がタクシーを使うことに慣れてもらうきっかけとして、高い効果があったと考えている。

この手段を支援策に追加することは、免許返納後の移動手段の選択肢を広げる機会づくりとして、一定の効果はあると思う。今後、交通政策と福祉政策の連携の中で、今回の提案事項も含め、市としての支援の方策を幅広く検討していきたい。



令和2年度に実施されたタクシーチケット

問 他市に比べ職員数が多い方だが

市長公室長



かねやま やすたか
兼山 悌孝

広大な面積から6つの支所を有し平均的な市より職員数が多い

やサービスの向上等に注力できる体制づくりに取り組む。また、行政改革により職員数の縮減を図ってきた経緯があり、外部委託の分を職員の増員で賄うことは考えていない。

5年度から始まる「定年延長」で、新規採用や現体制への影響は

日置市長公室長

非正規雇用者は、合併当初379人であったが、現在は467人である。必要性は毎年度精査しており、正職員を減らすための任用は行っていない。デジタル技術やAI等の活用による業務効率化により、政策立案

定年年齢は、令和5年度中に60歳に達する者から2年に1歳ずつ引き上げられ、令和13年度には65歳となる。1年おきに定年退職者が出ないことになるため、新規採用数にばらつきが出ないよう、定年退職予定者の半数を1年前倒しで採用する

計画である。医師や歯科医師などは除外することが可能であるし、定年年齢自体を延ばすことも可能である。医療職や介護職などは不足していないか

市長公室長

実際の目標数は、ほぼ確保できているが、随時募集などを行い採用の機会を逃さないように、工夫しながら採用に努めていく。



郡上市役所本庁舎

問 観光誘客の戦略として 企業との相互連携を考えては



のだ かつひこ
野田 勝彦

市長 関係者と知恵を絞り、連携できる方策を検討していきたい

観光立市郡上の推進について「明確な目標」あるいは「郡上独自の観光」とはどのようなことが

可児商工観光部長

本市は、歴史、自然など他の地域にはない多様な資源を有している。これらを組み合わせ1年を通して本市だけで「体験」できることが、市独自の観光であると考えている。

少子化対策として

学校給食の公費助成を

少子化問題は今や市政

最大の課題ではないか。

経済的負担が、子育ての

最大の障害になっている。

子どもは家庭の宝である

と言われてきたが、今

や社会の宝でもある。そ

うした観点から子育て世

帯を経済的に応援し、社

会みんなで子育てを支え

る意味で学校給食の公費

負担を考える時が来ている

のではないかと

日置市長



みんな一緒に楽しい給食

無償化を実施すれば、保護者には喜んでもらえるだろうが、40数億円の市税収入の中で、毎年1億5千万円の給食費はかなりの財政負担となる。「義務教育は無償」の観点で言えば学校給食法を改正して、保護者負担は無くすべき。とはいえ、一定の助成は必要と考えている。新規事業の「郡上の大地を味わう日」は実質的には給食費の1割弱の助成をすることになる。

議員の提言に、力強く前向きに対応するとの答弁はできないが、理解はしているため、今後の検討も含めて対応していきたい。



ながおか ふみひろ
長岡 文男

問 ▶ 介護人材対策の取り組みは

市長 即効性、将来性、継続性の観点から いろいろな施策に取り組んでいく

不足している介護人材の確保・定着を図るための即効性のある取り組み（住宅対策・外国人雇用・ICT活用）をどう考えているのか
日置市長

現在、市に介護職に特化した住宅対策はない。他市町村の例を参考にしながら、介護職の皆さんに結び付くような対策を打っていききたい。

外国人雇用については、医療福祉専門学校に留学をしている学生に対して、在学中に事業所等から奨学金を出していた。卒業後就職していただくといった仕組みが出来ているので、事業所に対する説明会を開催して制度活用を促進している。

ICT活用については、偕楽園において仕組み導入の研修を行っており、iPadを活用するなど積極的に進めていきたい。

将来的な問題では、現在郡上北高校でデュアルシステムという介護現場教育を行っていただいている。



急速に進むデジタル化にとまどう高齢者を中心としたデジタル弱者へのサポートは

日置市長公室長

申請手続き等をスマホやパソコンなどで行えるよう順次進めていくこととしている。その際に手続きについてホームページやケーブルテレビを通じてお知らせしていくとともに、各振興事務所を含めて電話などのご質問に対応するほか、窓口で職員もサポートをさせていいただく。また、スマホの使い方を講座を各地域で開催する。

問

鳥やけものたちへかつて安住していた奥山を返すべきではないか

市長

今後理想の「びへん」について考える必要がある



あやま もとし
奥山 もとみ

郡上市民のほとんどの地域が鳥獣害を受けて苦労されている。それぞれの地域の被害状況と対策は

五味川農林水産部長

市内の鳥獣による被害は年々増加しており対策として電気柵、恒久柵を令和2年度までで約570km整備しておりサル、シカ、イノシシ計で年間3359頭が捕獲されている。鳥や獣が人里に餌を求めるのは奥山を植林開発で「緑の砂バク化」

したからではないのか、杉、ヒノキ林は50年100年間砂バク状態となり生物が住めない環境になる。多種の花が咲き、多くの実りがある。多様な自然であり生物多様性の地が守られ育つのは。鳥獣が1年を通し安住できる奥山を確保してやるべきでは

日置市長

戦後の植林で杉、ヒノキの人工林率が55.6%となり鳥獣たちにはたいへん住みにくい環境になっていることは事実だと思う。今後理想の山づくりはどうあるべきかしっくり考えていく必要がある。

長良川の環境整備は

長良川の鮎漁が世界農業遺産に認定され、釣客は昨年13万3千人に達し女性客も多くなつたが、それに伴い川原の環境悪化や更衣室不足を指摘する声が上がっている。公衆トイレの設置が必要では

農林水産部長

市民からは4つの苦情があり川原での排泄物についてもある。長良川の環境美化については市民がより多く川を訪れ、親しみ愛することが抑止力につながっていく。



問

新型コロナウイルスの感染拡大で 自宅療養者に対する市の支援は

健康福祉部長

防災備蓄品の提供など

連携体制を構築



江 はつ 代 たし ろ

なつた方と連絡が取れない場合には、市が訪問して安否確認をすることとなっている。

**遮断機のない踏切
日置市長**

本年1月に事故のあ

猛威を振るうオミクロン株は、子どもたちを含めこれまででない規模の感染の急拡大が進んでいる。自宅で療養される方に対する市独自の支援は

田口健康福祉部長

県が配送する食料品7日分相当と日用品のセットが届くまでの間に支援が必要な方に対応できるように、市としても、防災備蓄品の提供など総務課と連携体制を構築している。また県が自宅療養と

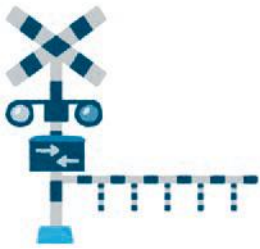
った踏切は事故前の令和2年度から協議を始め、遮断機をつけるための設計費を4年度予算で1600万円ほど計上している。整備には2億円かかるが、人命には代えられない。可能な限り早く整備をしたい。

また今回事故のあった踏切では、注意喚起のため踏切の前後にカラー着色し、注意看板を立てたが、校区内にある踏切全部を遮断機

つぎにするのは困難であるため、各学校において登下校時の見守りとともに、自らの身を守るための安全教育をお願いする。

**成人年齢の引き下げ
に向けて賢明な消費者
に育てる取り組みは
佃教育次長**

資料や情報を学校に提供し積極的な活用を促すとともに、場面や状況に応じて正しく判断し行動できる児童生徒を育成していく。



問

令和4年度の森林・林業予算における 熱い思いと重点事業は何か

市長 **所有境界の明確化と森林マネジメント
協議会の戦力を強化したい**



久 義 田 たなか よしひさ

施政方針において森林・林業への熱い思いを感じた。森林環境譲与税を活用して取り組む新年度の重点事業は何か

日置市長

議会と森林づくり推進

会議からの提言を受けて、山林の所有境界の明確化と林業のサプライ・チェーン・マネジメント・システムを構築する郡上森林マネジメント協議会の戦力強化に注力した。

**生活保全林整備事業は
人家から30mまでの範囲、
生活保全のために中腹、
頂上部まで対象とする大
規模な制度事業を打ち出
してほしい**

五味川農林水産部長

現在も事業費が1000万円以下のものは補助事業で対応し、1000万円を超えるものは市が対応している。奥山については、森林経営計画の有るところは地域と関係者で相談しながら、無いところ

るは森林経営管理制度を使って市が対処していく。八幡町北町（重要伝統的建造物群保存地区）で電柱地中化工事が完了したが、今後の取り組みは

小酒井建設部長

本事業は、防災、通行障害の解消、景観向上を目的に地元のご協力で達成できた。事業前後の写真や資料をまとめた記念誌の作成と6月上旬頃までに竣工式を行いたい。

河合市長公室付部長

歴史的な町並みを活かし、賑わいの創出や人々が住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを八幡振興統括の下で各部連携により取り組む。



電柱が地中化された職人町、鍛冶屋町のまちなみ



原 喜与美

ボランティアの子ども食堂が市内にあります。自前での個人運営なので支援の手を

田口健康福祉部長

現在活動してみえる3

団体は開設されて間がないが、先進的に活動いただいておりますが大変ありがたく心強く感じています。

健康福祉部長 地域・支援団体・行政等で協力体制を構築し支援を検討したい

開設者の活動が持続的に展開できるように、ソフト面もふまえた支援策を検討すると共に、子どもの貧困や不登校、ひきこもり等の課題に対しては庁内関係課や社会福祉協議会との連携のもと、多方面からの現状把握や実態に基づく効果的な支援策及び、子ども食堂と潜在的な利用対象者とを繋げる仕組みづくり等について考えていく。

一方、サロン運営は市内に199団体あり、これらの運営組織についても、今後の活動継続と多機能的な活動展開に対する支援について検討する。

集会施設のあり方は

各自自治会や組には会合の場として集会施設があるが、その活用と維持管理についての支援策は

古田総務部長

人口減と生活環境の変化から利用が少なくなり、維持管理が大変なことは承知している。

市では、修繕などに一定の範囲で支援しているが、今後は取り壊す場合の支援についても検討を要する時期が来るかもしれない。また、自治会等においても、将来的な修繕や取り壊し費用について、積立などの準備をしてもらうことも方法の一つと考える。



子ども食堂クリスマス会

クイズの答え《第71号出題》

ご応募いただきありがとうございました。応募総数は62件でした。いただいた貴重なご意見やご感想は、議員及び執行部が全て拝読しております。

正解は 問1 ③19ヶ所 問2 ②インバウンド 問3 ③GIS

抽選の結果、当選された10名の方には、郡上市商品券をお贈りいたしました。なお、ご応募いただいた方の個人情報、目的以外には一切使用いたしません。

皆さんからの声

クイズにご応募いただいた方からのご意見・感想の中から、一部を要約して紹介します。

●郡上の冬は3回目、今年は雪が多く運転も大変ですが、雪降る郡上の町は美しく、冬ならではの景色が見れて感動しています。

●議会だよりは読みやすく、1人1人が丁寧に質問等に取り組んでみえていいなあと感じました。 美並 67歳

●議会だよりがなかったら、市のことをあまり知らないと思います。CATV等もあまり見ませんし、クイズはいい企画ですね。 白鳥 66歳

●家族みんなで、孫も入れて、問題の答え探しに楽しく取り組みました。 八幡 65歳

●郡上かるた大会の代わりに昨年に続き、オンライン大会・暗記オリンピックを開いたのは良い企画だと思いました。 白鳥 13歳

●郡上の山を「百名山」「百低山」のように整備して、楽しめると思います。 大和 73歳

●議会だよりを読むと知らない事も多くあり、これからの郡上のためには一人ひとりが市政に関心を持ち続ける事が大事だと思います。 八幡 67歳

●毎号、拝見しており、一般質問が興味深かったです。様々な行政の考えを知り、日々の暮らしに役立てたいです。 白鳥 56歳

●71号の表紙「しらお獅子」、CATV「少年文化のつどい」で地域の祭りを子ども達が繋いで嬉しく思いました。 八幡 81歳

ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

～ 議会として意思表示をしました ～

2月24日に始まったロシアによるウクライナへの侵略は、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害する重大な国際法違反である。さらに非軍事施設への攻撃も拡大し、子どもを含む民間人の犠牲が増加している。

力による一方的な現状変更は断じて認められず、この事態は欧州にとどまらず、我が国が位置するアジアを含む国際秩序の根幹を揺るがしかねないものである。さらに、ロシアは核兵器保有国であることを殊さら強調し、その使用すら示唆している。

本市は「非核平和都市宣言」を掲げ、本市議会においても「核兵器廃絶と武力紛争回避による世界恒久平和を求める意見書」を採択しており、このような暴挙を決して看過することはできない。

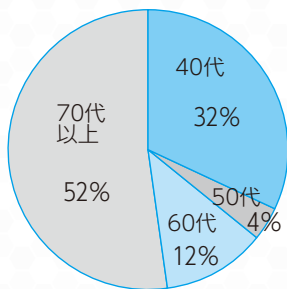
よって郡上市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し、最も強い言葉で抗議の意を表するとともに、ロシア軍が完全かつ無条件に即時撤退し、早期に平和的な解決が図られることを強く求める。

また、国際社会の平和と安定は我が国の基本的な国益であり、政府におかれては、国際社会との連携のもと、力による現状変更を試みた国家に対し、厳格かつ適切な対応を講じられるよう求める。

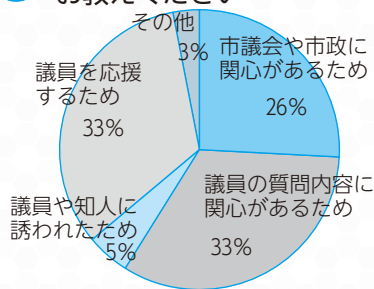
傍聴者アンケート集計結果

傍聴者からの声

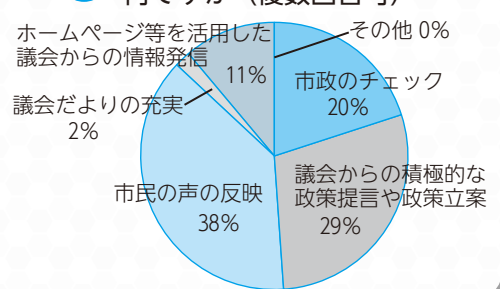
Q1 年齢をお教えてください



Q2 議会を傍聴された理由をお教えてください



Q3 議会・議員に期待することは何ですか（複数回答可）



- 身近な事について各視点から提言、立案をされており心強く思います。市民も市政等に関心を持つことがより良い生活や子ども達に誇れるふる里作りにつながると思います。
- 質問内容ほどの議員の方も良く考えられていて「今、こういう状況なんだ！」と勉強になり、興味もどんどん増えていきます。もっと若者を巻き込んで市を盛り上げて欲しいです。
- 答弁は資料を読み上げるだけでなく、言葉を区切って傍聴者に話しかける様にしようと思っております。
- 厳しい市政・国政の現状に対し、市民の生活等を守る意見や提言を期待しているが、議会の取り組みは充分ではないと思う。
- 議員の答弁がすごく丁寧で聞きやすかったです。女性議員さん、良かったです。
- 議案の賛否について中学生が聞いても分かるような説明に努められたい。
- 子ども達が誇りを持って地元で働き、若い人達の人口が増える事を望みます。

傍聴者からの声

※一部を要約して紹介します。

郡上市議会では、コロナ禍において広聴活動が大きな制約を受ける中、貴重なご意見・ご感想などを聴くため、令和3年度内の各定例会にて傍聴者アンケートを傍聴席入口に設置して行いました。いただいたご意見などについては、今後の議会活動の参考にさせていただきます。アンケートにご協力いただきありがとうございます。多くの市民の方が傍聴に来られることを期待しております。

クイズに答えて 郡上市共通商品券を 「ゲット」しましょう!



「議会だより」の中に答えがありますので、よく読んで探してください。

クイズ正解者の中から、抽選で10名の方に郡上市共通商品券をプレゼントいたします。

応募方法

クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢を記入して、はがき又はファックスでご応募ください。当選者は商品券の発送をもって発表に代えさせていただきます。

ご意見は

ご応募に合わせて皆さまの声も是非お寄せください。お寄せいただいたご意見の一部について、内容を要約し、無記名で掲載させていただきます。

あて先

〒501-4297 郡上市八幡町島谷228番地
郡上市議会 議会事務局 FAX67-1821
締め切り:令和4年5月25日(水) 当日消印有効
※ご応募いただいた個人情報には目的以外に一切使用いたしません。
※皆さまからお寄せいただいたご意見は、全議員及び市長はじめ執行部に報告させていただきます。

問1 新年度予算の一般会計の予算額は次のどれでしょうか?

- ①111億6735万円
- ②273億2800万円
- ③118億3346万円

問2 今年3月31日で閉校となった小学校はどこですか?

〇〇小学校

問3 「議会だより」を作成担当している委員会は次のどれでしょう?

- ①広報広聴特別委員会
- ②議会改革特別委員会
- ③議会運営委員会



表紙写真説明

「自慢の活動とともに」

令和4年3月31日、明治6年開校以来149年の歴史を刻んできた小川小学校が閉校しました。学校の伝統である4つの自慢、「花活動」「輪車」「スケート」「合唱」を閉校式の日まで子どもたちがやりきりました。活動に全力で取り組み、豊かな自然の中でのびのび生活していた子どもたちの姿がいつまでも心に残っています。

6月定例会の予定

月	日	曜日	会議の内容
6月	3日	金	議会運営委員会・全員協議会
6月	7日	火	総務常任委員会協議会
6月	8日	水	産業建設常任委員会協議会
6月	9日	木	文教民生常任委員会協議会
6月	10日	金	開会・議案説明
6月	14日	火	予算特別委員会・本会議
6月	20日	月	一般質問
6月	21日	火	
6月	22日	水	
6月	23日	木	総務常任委員会
6月	24日	金	産業建設常任委員会
6月	27日	月	文教民生常任委員会
6月	30日	木	議会運営委員会
7月	1日	金	閉会

※開会時間は原則9時30分です。
日程・時間は変更になる場合があります。

編集後記

「光陰矢の如し」。広報広聴特別委員会の2年間の任期も、本号の刊行をもって最終となりました。

広報の分野では、この2年間で8回の「議会だより」を発行してまいりました。その間、読みやすい誌面作りを努めてきたつもりですが、まだまだ改善の余地があります。また、多くの方からクイズへの応募と「意見」を頂いたことが、何よ

広報広聴特別委員会

- 委員長 野田勝彦
副委員長 兼山悌孝
本田教治 原喜与美
清水敏夫 森藤文男
渡辺友三 田代まよ

